

## 土砂災害関連技術講習会を開催しました

令和3年11月25日(木)、秋田市パーティギャラリーイヤタカにおいて技術講習会を開催しました。

今年も昨年同様新型コロナウイルス感染症予防のため、広い会場の利用、入室時の検温、手の消毒、講習会場内はマスクを着用するという対策を講じて実施しました。

参加者はボランティア協会員及び賛助企業会員の技術者50名でした。

今回の講師は、一般財団法人砂防・地すべり技術センター砂防部長山口真司様より『近年の土砂災害と対応体制の構築の必要性』について講演をいただきました。近年の土砂災害と日本で土砂災害が多い理由、最近の土砂災害の傾向と特徴、地域の状況に応じた土砂災害対応の必要性について実例を紹介しながら講義をしていただきました。

また、秋田県建設部河川砂防課流域防災監木次谷英成様からは『秋田県砂防事業の概要と河川砂防課の近年の取り組み』について講演をいただきました。秋田県の砂防事業の予算の推移、砂防災害の発生状況、砂防事業におけるハード整備の進め方、砂防施設の長寿命化計画の取り組み、玉川ダムと鎧畑ダムの連携協定、流域治水の概要等について講義をしていただきました。



齊藤理事長あいさつ



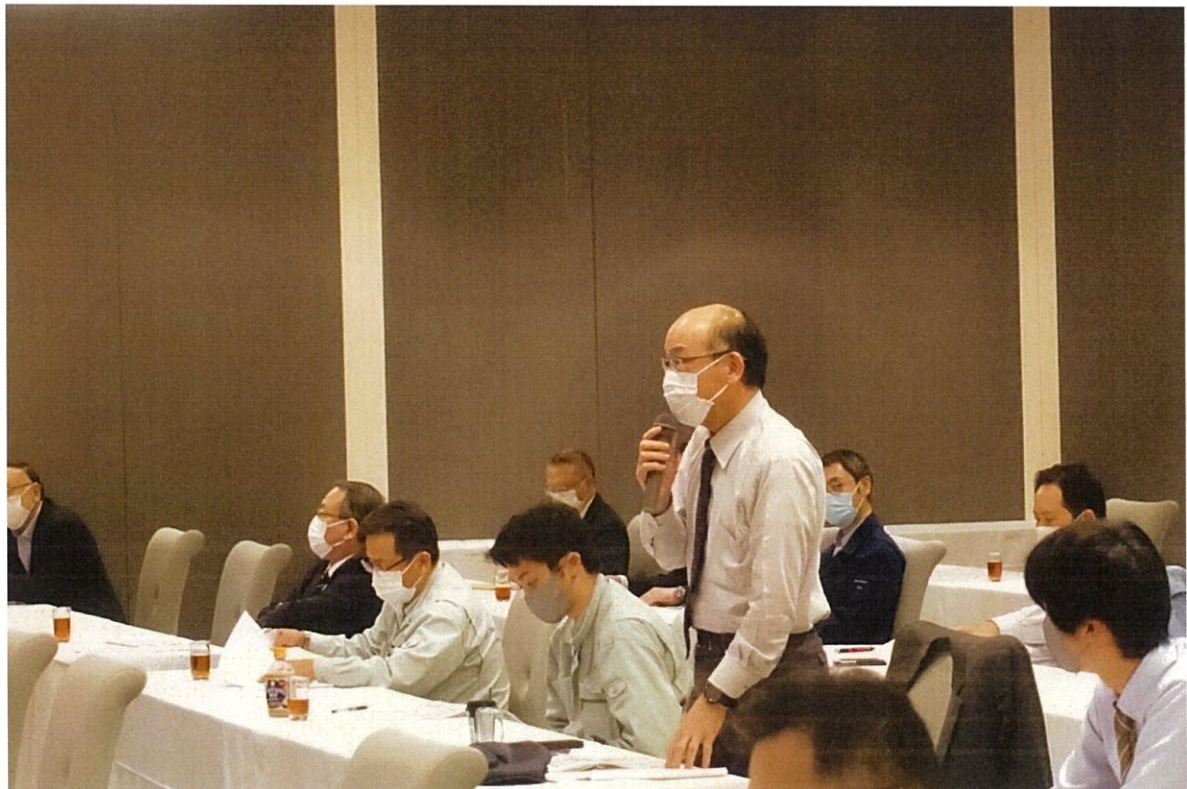


山口真司砂防部長



木次谷英成流域防災監





聴講状況